

台北市立図書館の歩み

一九三〇年から一九四七年までの間に、台北では松山、城北、古亭、城西の4つの図書館が相次いで設立されました。一九五二年に省から公布された「台湾省各県市立図書館組織規程」の規定に従い、4館を合併して「台北市立図書館」を設立しました。

この図書館は、読書を広めることと、市民が読みたい本、必要とする資料を提供することを使命としています。市内各区に分館を設置しており、利用者に便利な図書館環境と豊富なサービスを提供することを心掛けています。

現在、本館のほかに44カ所の分館、12カ所の民衆閲覧室と智慧図書館、fastbook貸出ステーションがあります。

世界の女性・ジェンダー図書館めぐり：紹介ポスターシリーズ第2弾



臺北市立圖書館
TAIPEI PUBLIC LIBRARY

網站導覽 閱讀網 兒童版 English 日本語 單一陳情 常見問答 雙語詞彙 臺北卡

利用情報 & 開室時間

開館時間:

火曜～土曜 8:30 - 21:00

月曜と日曜 9:00 - 17:00

所蔵資料：8541,706点（2021年6月時点）

資料の貸出、映像資料の館内視聴、レファレンスサービス、文献の取り寄せ（国外図書館との連携もあり）、寄贈の受け入れなど行っています。

・幅広い利用者層。特に制限を設けず、外国人や観光客でもパスポートで利用可。利用証の種類が豊富で、乳幼児利用証や、青少年利用証もあります。子ども専用のサイトが作られています。子どものための選書、ボランティアによる読み聞かせにも取り組んでいます。
・送料を負担すれば、コンビニでの貸出と返却が可能。

活動 & オモシロイところ

・読書会、セミナー、映画・音楽鑑賞会、展示、ブックフェア、講演会など行っています。
・市民講座では、「ジェンダー平等」をテーマとした講演会があります。父親を描く映画の鑑賞会や、性の多様性にまつわるブックフェアも開催。
・大学・研究施設とも連携しています。
・ジェンダー別の利用状況集計も行われています。